



洛水中学校区における小中一貫教育校の創設に向けて 一通学及び給食の検討一

3校のPTA代表者会

本年度、3校PTAによる「PTA代表者会」では、令和13年4月の洛水中学校区の小中一貫教育校の開校に向け、通学及び給食について検討しています。

通学の検討は、両学区における「市バス通学対象エリア」を決めることから始めています。

給食においては、これまでの施設一体型の小中一貫教育校と同様に1～9年生全員が自校調理方式による給食に決定したいと考えています。

納所小学校PTA学習会

PTA代表者会及び納所小PTA役員会の検討を経て、令和7年10月に納所小PTA学習会を開催しました。

参加いただいたみなさま、ありがとうございました。

学習会では、以下のとおり納所小学校区の通学及び給食についてPTA案を提示し、意見交換を行いました。



<PTA案>

○児童の通学（納所小学校区）

**納所地域すべてを市バス通学対象エリア
とします（市バス定期代は全額公費負担）。**

納所地域の児童は、統合により、横大路学区に設置される新校まで、納所学区を超えて、距離がある中、通学することになるため、納所地域すべてを市バス通学の対象として考えています。

○給食（新校の7～9年生[中学1～3年生]）

開校時、小学校では自校調理方式、中学校では給食センター方式による給食（令和10年2学期開始）が実施されていますが、小中一貫教育校は前期課程（1～6年）のための給食室を整備するため、**これまでの施設一体型の小中一貫教育校と同様に後期課程（7～9年）も自校調理方式による給食とします。**

納所小学校PTA役員会

令和7年11月の納所小PTA役員会にて、通学及び給食について、PTA学習会の振返りを行いました。



PTA学習会、PTA役員会での主だったご意見・感想など

〔市バス通学〕

- 登下校時に増便される市バスは児童専用になるのでしょうか。
⇒ 一般の方も乗車されます。
- 子どもたちはどの市バス停留所を利用するのでしょうか。
⇒ 多くの児童が利用することが想定されるため、安全を最優先として「京阪淀駅」停留所を含めて分散して乗車することを考えます。
- 登校及び下校時の市バスの具体的な時刻はどのようになりますか。
⇒ 今後、学校の教育活動を踏まえ、市バスの時刻が検討されます。
- 市バス乗車時の安全面について心配です。
⇒ 市バス停留所の環境整備や市バス乗降時の安全面なども検討していきます。
- 中学生は市バス通学ができますか。
⇒ 現在、中学生は徒歩通学であり、新校の開校後も徒歩通学となります。



〔給食（新校の7～9年生）〕

- 現時点で給食センター方式はまだ始まっておらず、自校調理方式の方がイメージできるので安心であると感じました。
- 施設一体型の小中一貫教育校なので、同じ給食を食べることがよいと思いました。

今後について

ご意見等を踏まえ、PTA代表者会（令和8年2月開催予定）が通学及び給食のPTA案をまとめます。通学においては、さらに小中一貫教育校創設協議会でも検討いただき、地域案として決定します。

みなさまのご理解・ご協力をお願いします。

ご意見やご質問などがありましたら、学校までお寄せください。

納所小学校 TEL：631-2032 FAX：631-7201 e-mail：nouso-s@edu.city.kyoto.jp